



鹿児島市立星峯中学校
令和4年度学校だより

星中だより

学校教育目標 「他とともに、よりよく生きる生徒の育成」

校訓 「ひたすらに求め ひたすらに進む」



学校ホームページ <http://keinet.com/hoshigac>

たった一つの「いいね」

校長 田宮弘宣

「この味が いいね」と君が言ったから 七月六日は サラダ記念日

1987年、もう35年も前になりますが、同い年の俵万智（たわらまち）さんが発表した短歌です。俵さんは中2の国語の教科書に出てくるので、知っている生徒も多いと思います。平易な言葉ながら新鮮な感覚が読み手の心にしみ込んでくるこの句は、たちまち注目を浴び、歌集は200万部を超える大ベストセラーになり、「今日は〇〇記念日」と真似ることが大流行しました。

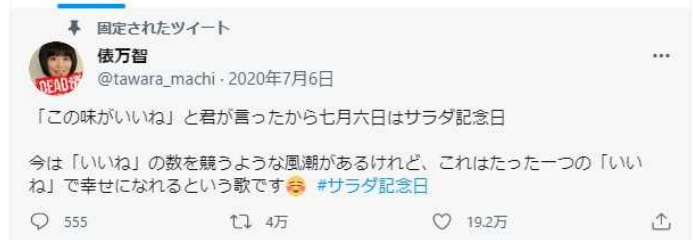
俵さんは、この短歌について小説家の丸谷才一（まるや さいいち）さんからは「芭蕉ですね」と言われ、シェークスピア研究家の小田島雄志（おだしま ゆうし）さんからは「シェークスピアですね」と言われたそうです。松尾芭蕉には「文月（ふみづき；七月）や 六日もつねの 夜には似ず」（「明日は七夕と思うと、何でもない六日も趣深い」という意。）という句があり、シェークスピアの戯曲「アントニーとクレオパトラ」には“My salad days, When I was green in judgement, cold in blood.”というセリフ（この“salad days”は「若かりし頃、青二才の頃」というニュアンス）があることからだそうです。もちろんこの句は芭蕉やシェークスピアからインスピレーションされたものではないのだそうですが、俵さんは「教養のある人に読んでもらって、歌が立派に見えてきました（笑）。短歌は短いものですが、読者に会うことによって、その世界を広げてもらったり深めてもらったりします。」と回想しています。

そして、今年の7月6日、俵さんがこんなツイートを載せていました。「今は『いいね』の数を競うような風潮があるけれど、これはたった一つの『いいね』で幸せになれるという歌です。」

「たった一つの『いいね』で幸せになれる。」本当はそうなんですよね。SNS等で多くの「いいね」をもらうことも確かにうれしいことですが、本当に「いいね」と言ってもらいたい人に、

「いいね」「すごいね」「よかったよ」と言ってもらえたら、数は問題ではないのだと思います。あなたが「いいね」と言ってもらいたいのはだれですか？ 友達でしょうか、親でしょうか、あるいは先生でしょうか。それとも……。そして、もう一步踏み込んで言うと、そんなあなたの「いいね」の一言も、きっとその人を笑顔にし、勇気づけ、幸せにしているんですよ。先生方、生徒に「いいね」をたくさん言ってあげましょうね。保護者の皆さん、子供さんに「いいね」のメッセージをたくさん出していきましょうね。そして校長は先生方にもっとたくさん「いいね」と言わなければ！ 俵さんのツイートには納得……。ということで、この俵さんのツイートは19万の「いいね」を獲得してしまいました（笑）。

保護者の皆様、先日は学期末の授業参観・学年学級PTAへの御参加ありがとうございました。授業参観はここ2年間休止していたので、3年生にとっても中学校で最初の授業参観となりました。新型コロナウイルス感染症が再拡大しそうな状況ですが、今後も学校や校区内の感染状況も考慮しながら、教育活動の充実に努めてまいりたいと思います。いよいよ夏休みに入りますが、学年学級PTAで話し合われたことや「夏休みの生活の心得」等を家庭でも再度確認していただき、声かけや励ましをよろしく願います。



日	曜	9月  主な行事
1	木	始業式 実力テスト(1,2年)
2	金	実力テスト(1,2年) 共通実力テスト(3年)
5	月	体育大会全体練習①
6	火	生徒集会 体育大会全体練習②
7	水	体育大会全体練習③
8	木	体育大会全体練習④(予行)
9	金	体育大会全体練習⑤ ★西SC来校(午前)
10	土	土曜授業 体育大会準備
11	日	第41回体育大会
12	月	体育大会振替休日
13	火	学年朝会 ★大坪SC来校
14	水	★西SC来校
19	月	敬老の日
20	火	全校朝会 生徒会役員改選
21	水	★西SC来校
23	金	秋分の日
26	月	地域生徒会 ★大坪SC来校(午前)
27	火	学級生徒会
28	水	キャプテン会 ★西SC来校
29	木	生徒会代議員会・専門部会 市郡中学校 駅伝大会
30	金	英語検定

夏休みは、規則正しい生活を心がけ、安全面にも十分に気をつけてください。例年、水難事故も多く発生する時期です。身の回りには危険が潜んでいることを自覚しながら、生活してください。また、夏休み中も相談ごとがあれば、随時担任に相談してください。また、右のような相談窓口もありますので紹介しておきます。

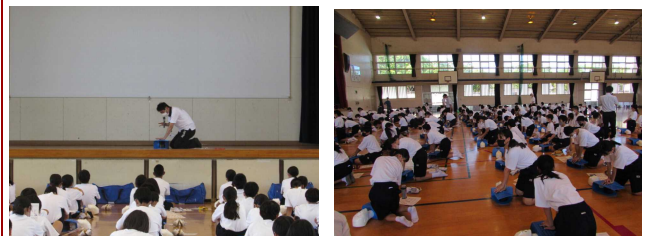
「人権教室」 「スマホ・ケイタイ安全教室」

8日(金)の5時間目に、人権擁護委員の2名の講師を招いての「人権教室」を、6時間目にNTTdocomoの講師によるオンラインでの「スマホ・ケイタイ安全教室」が行われました。「人権教室」では、人権に関する諸問題に対する正しい知識を得て人権意識を高めること、「スマホ・ケイタイ安全教室」では、最近、多発しているトラブルの事例をもとに、使用に関するルールやマナーについて学びました。



もしもの時のために・・・ 「救急救命教室」

6月28日(火)の5、6時間目に、日本赤十字講習会の指導員の方を講師に招き、1年生を対象とした救急救命教室が行われました。いつどこで何が起きるか分かりません。もしもの時のための、救急救命の方法を実技指導を交えて学びました。



相談機関・相談窓口について

○市教育相談室(いじめ相談)
099-224-1179
※9:30~20:00(月~金)
9:00~12:00(土)



○かごしま教育ホットライン24
0120-0-78310
(24時間子供SOSダイヤル)
099-294-2200(通話料有料)
※8:30~17:00(月~金)

○県自殺予防情報センター
099-228-9558
※9:00~12:00 13:00~16:00
(月・木)

【お詫びと訂正】先月号の水泳競技の入賞者紹介で、名前の間違いがありました。お詫びして訂正いたします。(前ノ園杏奈 → 前ノ園杏奈)